DIAMOND-FRIEDMAN CO., LTD.

NO. 139

注目店舗を写真で体感！

新店フォトマガジン

発行日
2015年
3月31日

株式会社ヤオコー

ヤオコー川越西口店

埼玉県川越市

●店舗概要

オープン日	2015年3月13日（金）
住所	埼玉県川越市新宿町1-17-1
営業時間	9：30～22：00
売場面積	1695㎡
店長名	笠井規弘
年間売上予定	13億円
駐車／駐輪台数	243台／174台（バイク4台含む）（施設共有）
従業員数	98名（正社員14名、パートナー・ヘルパー・アルバイト　84名）
商圏	1km圏内（3万1100人、1万4800世帯）、2km圏内（9万8000人、4万4100世帯）

注目ポイント

01 ▸ 駅から徒歩約５分、公共施設「ウェスタ川越」に隣接するSC「ウニクス川越」の核店舗

02 ▸ 産地、健康にこだわった品揃えを強化し、新しいおいしさ、楽しみ方を提案

03 ▸ 観光地・川越を強く打つ出すコーナー「小江戸庵」で、観光客の取り込みを図る

SAMPLE

01　鮮魚対面販売コーナーでは、開店日と翌日限定で北陸の産直品を展開し、人気を呼んだ　02　多様な部位と量目を取り揃えたローストビーフ

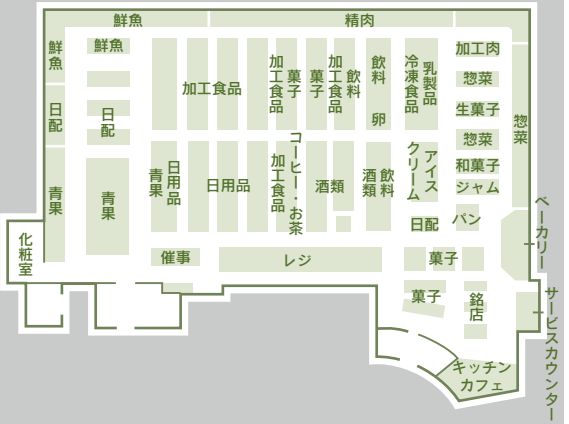
ヤオコー川越西口店

品質と鮮度を提供するデイリー品と観光客向けの品揃えで、ニーズに対応

JR・東武東上線川越駅西口から徒歩約5分、新たに誕生したSC「ウニクス川越」に出店。川越駅西口は今後の開発が期待されており、新SCと隣接する地方庁舎やコンサート・演劇ホールなどが揃う公共施設「ウェスタ川越」が地域活性化の起爆剤として期待を集めている。周辺は商業ビルや学校、マンションなどが多く、人口は増加傾向。世帯人数が少なく、単身者と2人世帯が全体の約70％という特徴を持つ。

同店では、生鮮を中心に旬のおいしさ、個食、簡便といった近年のキーワードに加え、「健康志向」「買得品から本格派までの広い選択肢」を訴求する品揃えに注力し、幅広いニーズに対応。入口付近では「小江戸・川越」を意識した駄菓子や地元の菓子を中心にした土産物コーナーを展開し、観光客の利用も狙う。

●店内レイアウト



新店フォトマガジンの利用規約に反する行為および複製、販売、変更などを禁じます。 www.dfonline.jp